



朝 剣

朝剣通信034号 平成21年9月1日号

発行：朝霞市剣道連盟（市武道館）
http://asaken.suki-ari.net
編集：朝霞市剣道連盟事務局
住所：朝霞市本町1-12-3朝霞市武道館
連絡先：平井 hi.rai.shi.geoh@nbm.nifty.com

剣道と私

朝霞市剣道連盟
理事 井上守明

私は、武州御岳山の麓「御岳」東京都西多摩郡三田村御岳、後に青梅市に合併しに生まれ育ちました。山々の緑に囲まれ、多摩川の清流が岩を食む風光明媚な所です。この地域は、昔から剣道が盛んで、昭和十四年を第一回とし、毎年四月二十九日に御嶽神社山門前の御岳山武術広場において、関東武者が血を湧かせた奉納試合が行なわれています。この奉納試合は、中里介山の世界一長編と言われる「大菩薩峠」の書き出しの部分で、主人公である机竜之介の音無の構えに對し、甲源一刀流の宇都木文之丞による奉納試合、その舞台となつて、この御嶽神社であり、この奉納試合にちなんで行なわれていると伝えられています。

この山門には、武州御岳山武術大会優勝者額や剣道形を打たれた先生方のお名前の額が掲げられております。また御岳山開平三知流武術奉納額（大扁額）や明信館清水道場の奉納額なども掲げられています。また市内清宝院には直心影流島田道場、高水山には甲源一刀流比留間道場の奉納額等もありません。御嶽神社本殿下の広場には、鎌倉時代の勇将畠山重忠公の馬上姿の銅像や、宝物殿には公の奉納された国宝「緋織の鎧」等、数多くの刀剣類が展示されています。

市内各所には開平三知流道場、柳剛流石川道場、北辰一刀流高橋道場、西隣塾武術介山道場、大森流居村上道場、示源流鏡新明知流栗原道場、明信館清水道場、甲源一刀流比留間道場、直心影流島田道場等がありました。私の御岳にある家の近くには、日本画の大家である川合玉堂画伯の記念館があり、常時数十点が展示されています。小説家吉川英治の記念館もあります。武州御岳の宣伝になってしまいました。二行つて見たいと思う方がいれば、ご案内致します。お気軽にご連絡下さい。

さて、私と剣道ですが、大正十五年示源流目録一卷を授与された村上牧太先生により昭和八年、御岳剣道双葉会が創設され、戦前戦後を通して近所の青少年を集めて指導してまいりましたが、昭和二十八年、会則等を定め再出発しました。私はその時の第一期生で、青梅市剣道連盟誌の会員名簿に名前が掲載されています。竹刀を握つたのは、小学五年生（再出発の前）の時でした。あれから六十年、今年七月で古希を迎えてしまいました。今でも何とか剣道が続けたいと思ひ、いずこの剣友会をたずねて「稽古をさせて頂きたい」とお願いしても快く迎えて頂けたからだと思ひます。単身赴任先の甲府でも君津でも横須賀でも、稽古の後で多くの剣友と飲み、語り、楽しい日々を過ごす事ができました。これからは「やる気と理合い」を求めて稽古を続けていきたいと思います。「上手に習い、下手に学ぶ」を座右の銘とし、剣道をやつていく目的をしっかりと認識して、頑張つて参りたいと存じます。どうぞ宜しくお願い致します。

暑中稽古納会試合、胴争奪試合



胴争奪戦初制覇の二人
右、金子選手、左、山崎選手



新しく入会した三人のお披露目
も行なわれました

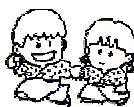
七月二十六日、暑中稽古納会試合及び胴争奪試合が実施されました。まさしく剣道にあけくれた七月でしたが、締めくくりに相応しい熱戦が繰り広げられました。根本副会長からは、「試合もさることながら、話を聞く態度が非常に立派だった。」という褒めの言葉がありました。また酒井伊智郎審判長からは「道場での稽古は毎日ではないが、竹刀をにぎらない日が無いようにしてもらいたい。」とのご指導をいただきました。

大会結果	優勝	順優勝
8級の部	鈴木喬之	-
7級の部	宮城俊佑	藪上楓
6級の部	甲斐雄也	-
5級の部	渡部竜大	阿部菜月
3・4級の部	大貫昂涼	大貫翔悟
2級の部	金子大樹	國松哲平
胴争奪戦女子	山崎友華	
胴争奪戦男子	金子大樹	



新入会員紹介

神尾網佑(かみおこうすけ)小2
片岡洋子(かたおかようこ)三段
勝良晃久(かつらあきひさ)初段
栃原大智(とちはらだいち)初段
安倍朗(あべあきら、特別会員)三段



暑中稽古納会試合・胴争奪試合を拝見して
今年の関東地方は例年より十日も早く梅雨が明け、たいへん厳しい暑さの中での暑中稽古となりました。まさに暑中稽古の名にふさわしい稽古であったと思ひます。少年少女並びに一般会員の皆様の熱心な稽古への取り組みにあらためて敬意を表したいと思います。

さて、一週間にわたる暑中稽古、草津温泉での二泊三日の夏合宿、全日本錬成大会を終えて開催された暑中稽古納会試合・胴争奪試合。選手の皆さんのそれまでの稽古の成果が充分に発揮された好試合が繰り広げられました。剣先での攻防、有効打突、一本を目指しての勢いのある体さばき。どれひとつを取っても素晴らしい内容であったと思ひます。ひとつだけ選手の皆さんにアドバイス申し上げるとすると「ゴテ・メン・ドウ」の発声をもっとしっかりして頂きたいということです。剣道は、「気・剣・体」がひとつになった打突が有効打突になると言われています。そういう意味では、今回の試合は、「剣・体」は良かったが、「気」の部分で少し足りなかったと感じています。これからの稽古において、その辺りを心がけて頂きたいと思ひます。

最後になりましたが、暑中稽古、夏合宿、全日本錬成大会、納会試合・胴争奪試合に、ご尽力賜りました剣連の先生方、後援会役員並びにご父兄の皆様方に心より厚く御礼申し上げます。

審判長 酒井伊智郎

全日本少年少女武道(剣道)錬成大会の様子

土壌Ⅲ

Aチーム監督 酒井信一

朝剣少年部の年間行事で最も目白押しなこの時期を指導部と指導員が微力ながらも出来る範囲で何とか乗り切ろうと懸命でしたが、新体制の不慣れな面々が多々ある中、多くの諸先生方や後援会の協力の下で大きな事故もなく上半期の行事が無事に遂行されようとしております。これもひとえに内田会長の子供達に対する熱血たる情熱の賜物でしょう。会長の意向とアドバイスを良く聴き、それを現場の少年指導部の指導方針の一つに取り入れて、火曜担当(永浦先生)、木曜担当(浅見先生)等と共に遂行されています。「話し上手は聞き上手」と申されるように、人の話をよく聞く事を身につけて、其のうえで自分の話したい事を話す、この姿勢をお互いに認め合う事が、剣道を通して少しでも身に付く事が、最も大事な基本中の基本と思われまふ。今更言う間でもないのですが、連盟の運営に携っている事務局員の諸先生方が、いかに潤滑よく運営されるかと御努力されている事に敬意と感謝の気持ちです。道内春季、境町、朝霞四地区、日本武道館と、参加させて頂いた豆剣士達にとつて、一本の重みが少しづつ解つてきているようです。おしくも一本差で負けた悔しさ、又ギリギリ一本差での勝利と感動、そして喜び、これからも剣道を通して幾度となく体験されて行く、練磨(練習)事が、豆剣士達の成長に少しながらの補足になればと願うのは、全役員が一致している事でしょう。成長期の一通過点に過ぎないわずかな時間ですが、明日につながる「一本」の意味が少しでも伝えられればと思ひます。勝利は豆剣士の力、負けは指導者の力、剣道が上手になるには「人の三倍稽古する」、人とは己の事。「努力は無制限の力」、素直な心で素直に受け止め、三位一体となり良い土壌を造りましょう。

全日本少年少女武道(剣道)錬成大会を振り返って Bチーム監督 浅見貞昭

六月中旬からこのチームを結成し、約二ヶ月間、三中での暑中稽古、草津合宿等と暑い日が続く中、それぞれの持分を充分に発揮し、稽古に励んできた。このチームの最初の稽古の日、皆が集まった時「キャプテンを決めなければ」と私の問い掛けに、すばやく、大きな声で「ハイッ」と手を挙げる選手がいました。大貫翔悟です。今までは、自発的に挙手する人はいませんでした。挙手して、最後までキャプテンの重責を果たしてくれた事は立派な事だと思ひます。皆のためによく頑張ってくれました。

先鋒大貫翔悟、次鋒甲斐雅也、中堅敷上蒼太、副将濱田志穂、大将渡部あすか、総大将協谷実生、この六名の選手は、全体的に剣道経験の浅い選手達で不安はありましたが、逆に経験の浅い分、素直な心と云われた事を受け入れて稽古してみる気持ちがあり、徐々に「気」の入った打突が出来ようになってきました。さて試合の一回戦目は、長野県の若槻少年剣友会のチームと対戦し、好成績で勝つことが出来ましたが、二回戦目の福島県太田剣道スポーツ少年団チームに惜敗してしまい、上位に進むことが出来ず残念だったのですが、選手達には暑い日や厳しい稽古、代表としての重責を乗り越えてきたことに大いに自信を持つて頂きたいと思ひます。また日本武道館という立派な会場で試合が出来た事に誇りを持って、人生の宝物として頂きたいです。

当日は内田剣連会長はじめ、各先生方、國松後援会長ご夫妻、ご父兄の皆様には大変お世話になり感謝致します。私も子供達の成長の一部にお付き合いが出来た事に心から嬉しく思っています。有難うございました。

平成二十一年度全日本少年少女武道(剣道)錬成大会が、七月二十五、二十六日の二日間にわたり、日本武道館で実施されました。当道場は第一日目の二十五日に、酒井信一、浅見貞昭両監督のもと二チームが出場しました。この大会はまさしく全国各地からたくさんのお客様が参加し、腕を競い合う大会です。そのような中、二チームとも全力を出し切りがんばってくれました。また、両監督とも大変お疲れ様でした。



Bチーム試合風景



Aチーム試合風景

7月25日全日本少年少女武道(剣道)錬成大会(日本武道館)

Aチーム

監督：酒井信一
先鋒 山崎友華
次鋒 大貫昂涼
中堅 吉田和也
副将 金子大樹
大将 國松哲平
補員 蛭川雅子



1回戦：錦剣道スポーツ少年団
勝者数6-2で勝ち○
2回戦：港南剣友会
勝者数6-3で勝ち○
3回戦：柏武道館
勝者数0-5で負け●

Bチーム

監督：浅見貞昭
先鋒 大貫翔悟
次鋒 甲斐雄也
中堅 敷上蒼太
副将 濱田志穂
大将 渡部あすか
補員 協谷実生

1回戦：若槻少年剣友会
勝者数6-2で勝ち○
2回戦：大田剣道スポーツ少年団
勝者数2-5で負け●

※1、2回戦は基本+1本勝負(10試合)
3回戦以降は3本勝負(5試合)



選手、監督一同

昇段、昇級審査会結果

7月26日(朝霞市武道館) 4級: 渡部竜大、蛭川寛之、斉田真太郎、6級: 石川太一、藪上楓、会田創士、
 2級: 大貫翔悟 阿部菜月、小村知大 加藤有希菜、宮城俊佑
 3級: 大貫昂涼、渡部あすか 5級: 赤塚久俊、奈良直季、甲斐雄也 7級: 村上健太、栗原利彰、松下瑛佑、
 鈴木喬之
 8級: 黒田哲秀、高橋理彩子



9月、10月の主な行事

朝霞市剣道連盟	埼玉県・全国
9/6 昇級審査(市武道館) 9/6 朝霞地区合同稽古会(志木市総合体育館) 9/20 朝霞市剣道・なぎなた大会(朝霞市総合体育館) 9/27 朝霞市剣連主催剣道形講習会(朝霞市総合体育館) 10/4 一級審査、剣道形講習会(和光市担当、市武道館) 10/11 市民総合体育祭(パレード、市陸上競技場) 10/18 解脱選抜少年剣道錬成大会(解脱錬心館) 10/25 錬成会合同稽古	9/6 剣道指導者講習会(大宮武道館) 9/20 称号受審者講習会(大宮武道館) 9/26 六段受審者講習会(大宮武道館) 9/27 七段受審者講習会(大宮武道館) 10/11 埼玉四地区剣道講習会(県立武道館) 10/18 初段～三段審査会(大宮武道館) 10/18 八段受審者講習会(東京都) 10/24 南部地区協議会合同稽古会(県立武道館)



朝霞市武道館 9月、10月の稽古スケジュール

9月	少年の部		一般の部	場所	
	初級	上級			
1	火	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
2	水				
3	木	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
4	金				
5	土				
6	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館
7	月				
8	火	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
9	水				
10	木	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
11	金				
12	土				
13	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館
14	月				
15	火	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
16	水				
17	木	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
18	金				
19	土				
20	日	8:30集合	剣道なぎなた大会(稽古なし) 朝霞総合体育館		
21	月				
22	火	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
23	水				
24	木	休館日のため稽古なし			
25	金				
26	土				
27	日	9:00~10:00	10:00~11:00	11:00~12:00	朝霞総合体育館
28	月				
29	火	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
30	水				

10月	少年の部		一般の部	場所	
	初級	上級			
1	木	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
2	金				
3	土				
4	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館
5	月				
6	火	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
7	水				
8	木	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
9	金				
10	土				
11	日	市民総合体育祭パレード(朝霞市陸上競技場) 稽古なし			
12	月	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
13	火				
14	水				
15	木	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
16	金				
17	土				
18	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館
19	月				
20	火	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
21	水				
22	木	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
23	金				
24	土				
25	日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館
26	月				
27	火	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
28	水				
29	木	18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
30	金				
31	土				

- ※9月20日は大会のため稽古はありません。
- ※9月24日は休館日のため稽古はありません。
- ※9月27日の稽古は朝霞市総合体育館で行います。稽古時間にもご注意ください。
- ※10月11日はパレード参加のため稽古はありません。
- ※10月12日は稽古があります。13日は休館日です。

上記スケジュールは変更になる場合があります。
 最新の稽古スケジュールは下記HPで確認することができます。
<http://asaken.suki-ari.net>
 上記HPに入って「稽古スケジュールカレンダー」を見てください。
 お気に入りに入れておくと便利です。

※朝剣通信のバックナンバーは上記HPからダウンロードできます。一度ご覧になってみてください。

編集者随想
 平井
 母校の剣道部から年に一回「剣友」という
 会報が届きます。今年はいよいよ分厚いな
 ぁと思つたら、発行五十年記念号でした。
 発行当時を知る大先輩が「剣友」という
 題字について書かれていました。「この題字
 は当時の剣道部長の揮毫によるもので五
 十年間変わっていない。この題字に育てら
 れた人間は優に五百名を超え、現在の我
 が国の発展を支えている。そして若き後輩
 達の努力の継続によって今回の記念号発
 刊に至った。」というものでした。「そうだ
 朝剣通信の題字も、パソコンでちよちよと
 作つたものではない。発行の理念やら
 目的やら夢やらが託されていなければ、
 と反省し、今回、内田会長にお願いし、題
 字を揮毫して頂きました。これから百号、
 二百号と朝剣通信が号を重ね、読む人、
 作る人は変わつても、この題字とともに変
 わらぬ朝霞市剣道連盟であり、そして朝
 剣に集う人達とともに成長、発展して行
 ければすばらしい事ですな。」